

# 議会報告

いつも大変お世話になっております。  
**浅野さち**でございます。

平成29年9月議会において一般質問をいたしました。今回は、

- ①保健、医療について(国民健康保険制度について)(健康マイレージの現状及び今後の取り組み)(骨髄移植ドナー支援事業の導入)(新生児聴覚検査の現状と今後の取り組み)
- ②南八幡・鬼高・信篤地区の水害対策の現状と取り組み
- ③子ども医療費助成制度についての3項目を伺いました。

これからも皆様の声を伺い全力で働いてまいります。



市民相談は浅野さちまで!  
 090 (1763) 7785

## 国民健康保険データーヘルス計画の事業推進で糖尿病性腎症重症化予防を!

**Q** 平成26年6月議会で質問しました。その際、生活習慣病全般の予防、発症、重症化を抑制する課題が見えた為、このデーターヘルス計画の取り組みにより、特定健診受診率の向上と糖尿病性腎症重症化予防の二つの事業を実施すると伺いました。事業の結果、どのような対応をしているのか伺います。

**A** 糖尿病性腎症重症化予防事業は、特定健診の結果、血糖値の平均値である、エbA二の数値が7.0%以上であり、医療機関で受診の確認ができない方に対し、受診勧奨を行い、糖尿病を起因とする人工透析患者の増加を抑制する目的とする。

平成28年は、対象者23名に対し、全員に受診勧奨通知を行い、158名の方が受診を始めた。

今後、食生活の改善や生活習慣に対するアドバイスなどきめ細かなフォローアップ体制の充実を要望しました。

## 健康マイレージ

**Q** 健康マイレージは平成26年10月から開始し3年になります。パソコン、スマートフォン、携帯電話に登録し、各自が1日の歩行目標や、運動、食事、休養など、自由に目標を立てる事、また、特定健診の受診や健康セミナーに参加することでポイントが付加されます。貯まったポイントは万歩計や塩分測定計などに交換できます。現状と効果、今後の取り組みを伺います。

**A** 事業の効果として、①毎日最低3千歩以上歩くことを続けている。②血糖値が下がった。③運動の習慣で寝つきが良くなったなどの利用者の声があります。効果がみられる反面、新規登録者の伸びの鈍化、登録者の稼働率の低下などの課題も明らかになり、今後、周知と共に、継続日数ランキングを追加しホームページに掲載することや稼働率の向上を図る事や、健康づくりに役立つ豆知識・健康アドバイスを発信していく事を進めていきます。

## 健康マイレージで更に健康寿命の延伸を!

## 骨髄移植ドナー支援事業の導入決定!

**Q** 県は今年度より、ドナーに支援金を出す事業を開始しました。ドナーとドナーが働く事業所にも助成する事となっており、しかし、市町村が事業を導入し実施した場合に県が半額補助する支援のため、現状と市川市の導入の考えを伺います。

**A** 平成28年度では、約96%超の患者にドナー候補者が見つかっているが、実際に移植を受けられる患者は55%に満たないとの結果がでています。

ドナーとなった場合には、健康診断や骨髄採取のため、7日から10日程度の通院、入院が必要であることから、ドナー登録や骨髄を提供しやすい環境整備が必要と考えます。

千葉県が事業を開始したことを受け、市川市も、平成30年度から導入に向け進めていく予定です。

